

葉面散布で野菜活き活き

元気に育つ!

Ca肥料

ビネガー+卵殻

吸収が良い!



レタス・キャベツなど

チップバーン軽減

トマト・ピーマンなど

尻腐れ、
成り疲れ軽減

タマネギ・バレイショなど

生育安定

お花

葉先枯れ減少

チップバーンを抑制 Ca欠乏による生理障害の防止に効果あり



対照区



葉活酢処理区

サラダ菜(施設栽培)

試験場所:福島県

- ・照射時間を長くし成長を促進。
- ・500倍希釈液散布有/無で検証を実施。
- ・チップバーンを抑制。

茎や葉がしっかりする 細胞壁強化により作物の品位向上



対照区

葉活酢処理区

ほうれん草(露地栽培)

試験場所:熊本県

- ・葉活酢300倍希釈液を散布。
- ・生育中期から収穫までの期間に1週間間隔で3回散布。
- ・対照区よりも茎がしっかりし、生育が早くなる。

キューピー醸造 



ようかつす 葉活酢

特殊肥料
【茨城県 第2294号】
【滋賀県 第517号】

特徴と効果

1. 作物の栽培中にカルシウムを直接作物体に補給する事が出来ます。
2. カルシウム欠乏に由来する生理障害(チップバーン、葉先枯れ、芯腐れ、尻腐れなど)の防止に役立ちます。
3. カルシウムにより細胞壁が強化され品質・日持ちの良い作物が収穫できます。
4. 酢酸が葉面吸収される事により植物の代謝が活性化する事が期待できます。

使用方法

希釈濃度	300~500倍を目安に薄めて表面に散布します。 展着剤を混合して散布するとさらに効果的です。
散布量	10aあたり100L
散布時期	生育ステージの中期から後期までの5回程度
施肥のポイント	カルシウム欠乏症が発症する前に早めの散布をしてください。 定期的な散布がおすすめです。 発症しやすい部位に丁寧に直接散布してください。

施肥上の注意

- ・高温時における、日中の散布は避けてください。
- ・リン酸が含まれている肥料との混合は、混和性をご確認の上、ご使用ください。
- ・アルカリ性農薬等との混用は避けてください。
- ・原液が目に入らないように注意し、もし目に入った場合は直ちに水で洗い流してください。
- ・他の資材との混用は、沈殿や結晶が発生しない場合のみでご使用ください。
- ・うすめた液は腐敗防止のため、残さないように必要量のみ調整して使い切ってください。

原材料	醸造酢、鶏卵卵殻
主成分	酢酸 4.0%、カルシウム 3.4%(酢酸カルシウム 14%)
分析値例	酸度 4.0%、pH 5.0
使用期限	製造後720日
荷姿	バッグインボックス(22kg/1)、1Lペットボトル(1090g/12)

製造元

キューピー醸造株式会社
営業本部 商品部

【本社】東京都調布市仙川町2丁目5-7

販売元